



朝日っ子

「元気で勉強 みんな仲よし」

校長だより 文責 中村和彦

平成 23 年 7 月 12 日号

梅雨明け

昨日の夕方は激しい雷雨でしたが、北部九州も梅雨明け宣言がなされ、夏の太陽が輝きだしました。早速、猛暑となり、雨の被害の心配から、熱中症が気になりになる日々となりました。1年生の教室の横では、生活科で育てているアサガオが、朝日を浴びてうれしそうに咲いています。

さて、先週末は、伊万里市の小学生が水の事故で亡くなるという痛ましい事故が起きました。人間にとって大切な水が、幼い命を奪ってしまったという現実の厳しさを突き付けられました。関係の皆様のお気持ちを察すると、言葉が見つかりません。ご冥福をお祈りするとともに、私たちにできることは、この事故を教訓として、子どもたちへ命の大切さや事故防止についての話をし、指導を徹底することだと思えます。

お話会と七夕



7日(木)の朝の時間は、7月のお話会の日でした。読み語りの会「もこもこ」や婦人会、地域の皆様に、ボランティアで読み聞かせをしていただきました。各学級とも、子どもたちは楽しいお話に興味津々で聞き入っていました。

また、その日はちょうど七夕ということで、笹や短冊も準備していただき、かわいい七夕かざりができました。子どもたちも、いろいろな願い事が書けたようです。ありがとうございました。

集団登校

校門に向かって東西南北から子どもたちが登校してきます。400名の子どもたちが列をなして登校してきます。1日の始まりに、その姿をみるだけで嬉しくなります。

本校は集団登校をしているので、低学年の子どもたちも安心して登校ができています。全体的に見て、よくできていると思います。

しかし、班長、副班長の子どもたちは、苦勞をしながら低学年の子を連れてきています。歩くのが遅くて、学校の前まで連れてくると、泣きそうな顔の6年生もいます。「ご苦勞さま。」と声をかけて労っています。また、登校途中で転んだ子を手当てしている6年生もいます。「ありがとう。」と声をかけて、担任の先生にもこんなことがありましたと伝えています。昼休みに呼び出しを受け、注意を受けている班もあります。いろいろなドラマがあります。



この異学年の集団で、それぞれがいろいろなことを学びながら、良いところを次の学年へ引きついでいると思います。「元気で勉強みんな仲よし」の朝日っ子のよさが、こんなところでも育っています。

猿が出没

10日(日)に、学校の近くの朝日川で猿がいたとの情報が警察にあったそうです。子どもたちも見たものはいないようですが、心配をしています。登下校には気をつけるよう指導をしたところですが、見かけた方は警察への通報をお願いします。

《夏の交通安全県民運動実施中》7月11日～20日まで。朝のご指導ありがとうございます。